

2011年度

科目名	ゼミナールⅠ				
担当教員	小田 浩伸				
配当	教福3		コード	33075	
開期	通年	講時	水曜日3限	単位数	4
授業テーマ	・卒業研究に向けてのテーマ選定と、障害のある子どもの理解と指導・支援の在り方について実践的に学ぶ ・自分の体験や考え・意見等を他者わかりやすく伝えるためのプレゼンテーション力を高める ・教員採用試験に向けた問題・面接対策を推進する				
目的と概要	障害のある幼児児童生徒の一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援の在り方について考える。前期は、さまざまな障害や特性の理解(実態把握)と教材づくりについて学び、後期は、研究の進め方や指導・支援の実際(特別支援学級、特別支援学校の実際)について学ぶ。これらの内容を参考に、卒業研究のテーマ選定を進めていってほしい。				
成績評価法	平常点(50%)、授業時の発言(20%)、課題研究レポート及びプレゼンテーション(30%)で評価する。				
テキスト	随時プリントを配布する				
参考書	必要に応じて紹介します				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	・授業をやむを得ず欠席する場合は必ず担当教員に連絡すること。 ・講義計画に関連する研究論文、書物を積極的に読むこと。 ・ゼミでは積極的なディスカッションや発言を重視する。				
講義計画					
1. オリエンテーション	自己紹介、ゼミナールの進め方等について				
2. 研究について (1)	実践研究を進めるにあたって (実践・調査・文献研究等について)				
3. 研究について (2)	興味、好奇心、探求心に基づく研究テーマ選定について (討議)				
4. 子ども理解の方法 (1)	子どもの見方、人間観、教育観について				
5. 子ども理解と方法 (2)	行動観察法 (記録の取り方等) について				
6. 子ども理解の方法 (3)	検査法 (WISCⅢ、KABC等の概説) について				
7. 子ども理解の方法 (4)	情報収集法、質問紙法 (発達検査、社会能力、LD調査票) について				
8. 文献購読・発表・討論	課題文献				
9. 文献購読・発表・討論	課題文献				
10. 文献購読・発表・討論	自由選択文献				
11. 文献購読・発表・討論	自由選択文献				
12. 教材作成実習 (1)	ことばの指導に用いる教材・教具の作成実習				
13. 教材作成実習 (2)	写真や絵カード、スケジュール表等の教材作成実習				
14. 実践アクセス講義(ゲストティーチャー)	小学校の特別支援学級の実践から学ぶ				
15. 研究の進め方 (1)	「実践研究」の進め方について				
16. 研究の進め方 (2)	「調査研究」の進め方について				
17. 研究の進め方 (3)	「文献研究」の進め方について				
18. 特別支援学級の見学	授業参観・施設見学				
19. 特別支援学校の見学	授業参観・施設見学				
20. 卒業研究テーマについて (1)	テーマの設定について				
21. 卒業研究テーマについて (2)	テーマに基づく情報・資料収集について				
22. 卒業研究テーマについて (3)	研究計画について				
23. 論文の書き方について	全体構成と書き方の手順について				
24. 実践アクセス講義(ゲストティーチャー)	特別支援学校の実践から学ぶ				
25. グループ研究の発表会 (1)	研究成果のプレゼンテーション及びディスカッション等				
26. グループ研究の発表会 (2)	研究成果のプレゼンテーション及びディスカッション等				
27. グループ研究の発表会 (3)	研究成果のプレゼンテーション及びディスカッション等				
28. 卒業研究テーマ中間発表 (1)	卒業論文で取り組みたい研究テーマを発表する				
29. 卒業研究テーマ中間発表 (2)	卒業論文で取り組みたい研究テーマを発表する				
30. 全体の総括 (まとめ)					